



こひつじレター No.32

Kohitsuji Letter

発行
印刷
連絡
発行日

TNG 幼児部門
〒162-0842
東京都新宿区市谷砂土原町1-1
日本福音ルーテル教会 宣教室
2020年4月



4がつ

By せき みつちか (水俣・八代)

あなたがたに平和があるように。(ヨハネ 20:19-31)

「あなたがたに平和があるように」。この言葉は、あなたに向けてイエスさまが語ってくださっている言葉です。イエスさまは、あなたの平和を願い、あなたが元気でいられるように、あなたのそばにいてくださいます。また、あなただけではなく、お友だちや先生や家族や教会の人も一緒に元気でいられるように、この言葉をかけてくださいました。ですから、元気がないとき、イエスさまの言葉を思い出してみてください。そして、だれかが元気がないときには、お祈りしてみてください。イエスさまは、あなたの平和を願い、共にいてくださいます。



5がつ

By あさの なおき Sr. (市ヶ谷)

わたしもあなたがたの内にいることが、あなたがたにも分かる。

(ヨハネ 14:15-21)

あなたのおうちはどこですか。おうちにはだれがいますか。きっとおうちにはお母さんやお父さん、それに兄弟たち家族がいっしょに住んでいると思います。イエスさまはあるときこんなことを言いました。「わたしはお父さんのおうちにいます。みんなもわたしのおうちにいます。だからわたしもみんなといっしょにおうちにいるのです。わかるよね」って。なるほど、神さまのおうちってこう考えればとてもよくわかりますね。♪かみさまといつもいっしょ ♪わたしたちみんな～ ♪イエイエイエイエイエ。



6がつ

By のぐち かずね (松本・長野)

わたしのために命を失う者は、かえってそれを得るのである。

(マタイ 10:24-39)

イエス様が「わたしは、みんなをケンカさせるためにきたんだ」って言ったことに、みんなびっくりしたと思う。でも、わたしたちが、友だちやお父さんお母さんと仲良くできない時もあるってことをイエス様は知ってたんだ。ケンカしたとき、その人が自分にとってどれだけ大切なのかわかる。大事なのは仲直りすること、その人をもっと大切にしようって思う心なんだ。イエス様はみんなのためなら死んでもいいってくらい、大切に思ってる。だからわたしたちも周りにいるみんなを、イエス様と同じくらい大切にしようね。



7がつ

By かとう ひろゆき

(岡山・福山・松江・高松)

正しい人々はその父の国で太陽のように輝く。(マタイ 13:24-30,36-43)

畑の中に良い麦と毒麦、悪い麦が育ちました。良い麦はおいしいパンを作ることができます。それを食べた人は喜び、体も成長し、うれしい気持ちになるでしょう。毒麦、悪い麦はそれが入ることで、小麦粉全体が苦くなり、パンを作ってもおいしくありません。少しでも毒麦が入ったら小麦粉は捨てなくてはなりませんし、苦いパンはだれも喜びません。二つの麦はもとの見た目は同じです。成長すると変わります。みなさんは良い麦と悪い麦、どちらになりたいですか。良い麦のように人を喜ばせ、植えた人が感謝される良い麦に成長しましょう。



8がつ

By いわきり ゆうた (八幡・門司)

婦人よ、あなたの信仰は立派だ。あなたの願いどおりになるように。

(マタイ 15:(10-20),20-28)

今の私たちの社会には、自分の言いたいことを大声でがなり立て、相手を黙らせてしまう人、そんな人が多いように思います。だけど、みんながうれしくなるのは、自分の話にきちんと耳を傾けてくれる人じゃないかな。イエスさまは、住んでいる場所や食事や文化の違う人の話にもきちんと耳を傾ける人でした。そして、その話を「そうだな」と思ったら、すなおに自分の考えを改めて、「あなたの言っていることはすばらしい」と言える人だったのです。こんな風に話を聞いてもらえたとき、私たちは、大切な存在である自分を経験するのです。



9がつ

By たかい やすお (元/羽村・現引退)

後にいる者が先になり、先にいる者が後になる。

(マタイ 20:1-16)

今のパソコンはスゴイ。字のよめない赤ちゃんでもさわっている内に使えるようになるんだから。先に生まれたお年寄りがパソコンではどんどん遅れて、後から生まれた赤ん坊がどんどん先に行ってしまう。つまり「後にいる者が先になり、先にいる者が後になる」。だから大事なことは、だれが先でだれが後かという順番なんかじゃない。そんなことより、神様からの、君のためにそなえられているプレゼントを、君が見つけ出すことができるかどうかが一番大切だ。それを見つけたら、君は何よりも大切なものを手に入れたことになるのだから。



えほんのせかい

『いちばん しあわせなおくりもの』宮野聡子 作・絵 (教育画劇)

大きなくまくんとちいさなこりす、2匹はとても仲良しです。

こりすはくまくんに喜んでもらえることを探しますが、

くまくんは何もしなくてもこりすと一緒にいることが幸せと言うのです。

一緒にいることの幸せを伝えてくれる絵本です。



★とくせいカレーのレシピ★

子ども達が好きなカレー。いつもと違うルーから作って美味しいカレーに挑戦してみませんか？
ちょっと手間はかかりますが、やさしい味は大人気！



ルーの作り方 (多めにできますので、冷ましてタッパー等に入れ、冷蔵庫で保存してください)

作りやすい分量(2回分)

・バター 60g ・油(できれば揚げ油の残り)60g ・小麦粉 120g ・カレー粉 大さじ3

- ① フライパンにバターと油を入れ、火にかけ、全体が沸とうしたら小麦粉を入れ、弱火～中火で焦げないようにひたすら炒める。(30分くらい)
- ② きつね色になり、香ばしい香りがしてきたらカレー粉を入れて、10分くらい炒めて出来上がり！
(できれば1日以上寝かせてから使ってください)



カレーの分量 (4～5人分)

- | | | |
|---------|--------------------------|--|
| ・ルー | 100g (出来上がりの半分) | |
| ・スライス肉 | 200g (牛でも豚でも鶏でも可) | |
| ・玉ねぎ | 大 1個 (スライス) | |
| ・人参 | 小 1本 (乱切り) | ・すりおろしリンゴ 4分の1
・ケチャップ 大さじ1
・ウスターソース 大さじ2
・しょうゆ 大さじ1
・とろけるチーズ 15g |
| ・じゃが芋 | 2～3個 (乱切り) | |
| ・にんにく | 1かけ (みじん切り) | |
| ・しょうが | 20g (みじん切り) | |
| ・赤ワイン | 50cc | |
| ・塩 | 小さじ1 | |
| ・こしょう | 少々 | ・ローリエ 1枚 |
| ・鶏がらスープ | 600～700cc (牛肉の時は水でもOKです) | |

★作り方★

- ① フライパンに油をしいて、玉ねぎをしっかり炒める。
- ② 鍋に油、にんにく、しょうがを入れ弱火にかけ、香りが出てきたら中火にして肉を炒める。
- ③ 肉の色が変わったら、人参・①の玉ねぎを入れて3分程炒め、鶏がらスープ、塩、こしょう、赤ワイン、ローリエを入れて煮込む。
- ④ 人参に7～8割、火が通ったらじゃが芋を入れたい煮えたらAの調味料を入れる。
- ⑤ ルーをボウルに入れ、煮汁でしっかり溶いておく。
- ⑥ 溶いたルーを鍋に入れ(この時火を止めておく)、よく混ぜたら火をつける。味が足りなければ調味料を足して味を整えながら10分程弱火で煮込む。



盛り付けたら、完成！

